

第12章

アプリケーションとデータ管理

12.1 プログラムについて	256
12.2 Microsoft Office Mobile	259
12.3 Adobe Reader LEを使う	260
12.4 ファイルをコピー / 管理する	262
12.5 ZIP を使う	265
12.6 ボイス短縮ダイヤルを使う	267
12.7 Comm Manager を使う	270
12.8 辞書ウォーカー英語	271
12.9 英語で反義GO!	273
12.10 NAVITIME	274
12.11 QuickMark	276
12.12 リモートデスクトップモバイル	278
12.13 その他	280

12.1 プログラムについて

本機には次のようなプログラムがインストールされています。

スタートメニューのプログラム

アイコン	説明
	Office Mobile : モバイル向けの Microsoft Office アプリケーションです。
	Excel Mobile : Microsoft Excelワークブックの新規作成、表示、編集ができます。
	OneNote Mobile : Microsoft OneNote ファイルを新規作成、表示、編集できます。
	PowerPoint Mobile : Microsoft PowerPoint のスライドやプレゼンテーションを表示できます。
	Word Mobile : Microsoft Word ドキュメントを新規作成、表示、編集できます。
	電話 : 電話の発着信、通話の切り替えなどができます。
	Internet Explorer : Web サイトを閲覧したり、プログラムやファイルをインターネットからダウンロードできます。
	メール : 電子メールの送受信ができます。
	予定表 : カレンダーにスケジュールを登録します。
	連絡先 : 友人や知人の氏名、電話番号、勤務先、住所などを登録します。
	ヘルプ [※] : Windows Mobileに標準搭載されている各機能と、本機にプリインストールされている各種アプリケーションに関するヘルプを表示します。

※一部のヘルプ項目には、本機で利用できない以下のような機能に言及している箇所があります。ご了承ください。

- ・赤外線通信
- ・音楽の一部を着信音に設定する機能
- ・一部の電話関連機能（代替電話回線／帯域の設定／固定ダイヤル／自動ダイヤル／放送チャンネル／FAX／TTY／インターネット電話）

プログラム画面

アイコン	説明
	ゲーム ：Bubble Breaker とソリティアの2種類のゲームがあります。
	ActiveSync ：本機と PC または Exchange Server の間で情報の同期ができます。
	Adobe Reader LE ：PDF ファイルを開覧することができます。
	Comm Manager ：電話機能のオン/オフの切り替え、データ接続の管理などを行うことができます。
	EMnet メール ：SMS / EMnetメールの送受信ができます。
	FM Radio ：FM ラジオ放送を聴くことができます。
	Messenger ：モバイル版の Windows Live Messenger を利用できます。
	NAVITIME ：目的地までの経路を検索することができます。
	Opera Browser ：モバイル版の Opera ブラウザを利用できます。
	QuickMark ：QR コードを読み取って情報を利用できます。
	SIM マネージャ ：EM chip (USIMカード) に保存されている連絡先を管理します。また、EM chip に保存されているデータを本機の連絡先にコピーすることもできます。
	Windows Live ：MicrosoftのWindows Live サービス（メール、メッセージャー、スペース、サーチ）を利用できます。
	Windows Media ：ビデオやオーディオファイルを再生します。
	YouTube ：動画コンテンツの検索 / 視聴ができます。
	Zip ：ファイルを通常の ZIP 形式に圧縮します。メモリを節約したり、メモリスペースを空けることができます。
	アルバム ：写真やビデオを表示します。
	インターネット共有 ：本機からのインターネット接続を、他のPCなどから利用します。

アイコン	説明
	オーディオブラスター ：音楽再生時のサウンド設定を調節します。
	お使いになる前に ：本機の基本的な機能や設定の概要を確認できます。
	カメラ ：写真を撮影したり、音声付きビデオを撮影したりできます。
	クイックGPS ：すばやく現在位置を確認できるように、ActiveSync、ワイヤレスLAN、パケット通信などを經由してインターネットから衛星データをダウンロードします。
	ファイル エクスプローラ ：本機のファイルを整理し、管理します。
	ボイスレコーダー ：音声を録音し、メールで送信したり、ビームしたり、着信音として設定できます。
	ボイス短縮ダイヤル ：音声によりダイヤルしたり、アプリケーションを実行したりするために、音声（ボイスタグ）を録音して登録します。
	メモ ：手書きのメモ、文字入力、ボイスメモの作成ができます。
	リモート デスクトップ モバイル ：リモートデスクトップの表示や動作に関する設定を行います。
	英語で反義 GO! ：英語の反義語をクイズ形式で答えるゲームです。
	画像とビデオ ：本機や内部ストレージに保存されている写真、アニメーション GIF、ビデオファイルなどを表示および管理します。
	検索 ：本機に保存されている連絡先、データ、その他の情報を検索します。
	仕事 ：仕事の進捗などを管理できます。
	辞書ウォーカー英語 ：和英／英和辞典で単語の対訳や成句、用例を調べることができます。
	電卓 ：加算、減算、乗算、除算などの基本的な計算ができます。

12.2 Microsoft Office Mobile

Office Mobileでは、以下の4つのアプリケーションを使用して、Microsoft文書を作成、編集、閲覧することができます。

- **Word Mobile** は Microsoft Word の簡易バージョンです。PC で作成した Word ドキュメントを本機で開き、編集することができます。また、Word Mobile でドキュメントやテンプレートを新規作成し、**doc**、**rtf**、**txt**、**dot** ファイルを保存することができます。
- **Excel Mobile** を使うと、PC で作成した Excel ワークブックやテンプレートを開いたり、編集したりすることができます。また、本機で新しいワークブックやテンプレートを作成することもできます。
- **PowerPoint Mobile** では、PC で作成した ppt および pps 形式のスライドショープレゼンテーションを実行することができます（作成、編集は行えません）。
- **OneNote Mobile** では、パソコンで作成した OneNote ファイルを開いたり、OneNote ファイルを新規に作成することができます。また、ファイルの内容を編集し保存することができます。

Office Mobile アプリケーションを起動する

[スタート] > [Office Mobile] をタップし、起動する Office Mobile アプリケーションを選択します。

注意

- Word Mobile は Microsoft Word のすべての機能に対応しているわけではありません。変更履歴やパスワード保護などご利用になれません。ドキュメントを本機で保存すると、一部のデータや形式が失われることがあります。Word Mobile で対応している機能を確認するには、本機のヘルプをご覧ください。
- Excel Mobile は関数やセルコメントなど、一部の機能に対応していません。ワークブックを本機で保存すると、一部のデータや形式が失われることがあります。Excel Mobile で対応している機能を確認するには、本機のヘルプをご覧ください。
- OneNote Mobile は、パソコン用 Microsoft OneNote とは一部の機能が異なるため、パソコン上での表示と異なる場合があります。また、ファイルを保存したときに一部のデータや書式が失われる場合があります。

12.3 Adobe Reader LEを使う

Adobe Reader LE を使うと、PDF ファイルを表示することができます。

Adobe Reader LE を起動する／ファイルを開く

1. **[スタート] > [プログラム] > [Adobe Reader LE]** をタップします。
最近開いたファイル一覧が表示されます。
初めて Adobe Reader LE を起動したときは、マイデバイス配下のフォルダやファイルが一覧表示されます。
2. ファイルをタップします。
・最近開いたファイル一覧にファイルが表示されない場合は、**[参照]** をタップしてマイデバイスからファイルを選択してください。

PDF ファイルを操作する

PDF ファイルでは次のような操作ができます。

- 縦または横のスクロールバーにある上、下、左、右の矢印キーをタップし、ページを自由にスクロールさせることができます。
- ナビゲーションコントロールの上、下、左、右ボタンを押すと、ページを上下に移動したり、ページ内をスクロールしたりできます。
- 前のページに移動するには  を、次のページに移動するには  をタップします。
また、先頭ページにジャンプするには  を、最終ページに移動するには  をタップします。
- [ツール] > [移動]** をタップすると、特定のページへ直接移動することができます。

PDF ファイルで文字を検索する

1. PDF ファイルを開きます。
2. **[ツール] > [検索] > [文字列]** をタップします。
3. 検索する文字を入力します。
4. 大文字・小文字を区別する、単語全体、後方検索など、検索条件を選択し、**[検索]** をタップします。

Adobe Reader LE を終了する

[メニュー] > [終了] をタップします。

ヒント

- Adobe Reader LE ではブックマークを含む PDF ファイルのためにブックマークウィンドウが表示されます。ブックマークをタップすると、ファイル内の特定部分やページにジャンプすることができます。
- Adobe Reader LE は最大128ビット暗号までのパスワード保護されたPDFに対応しています。パスワードにより保護された PDF ファイルを開くと、まずパスワードを入力するよう要求されます。

12.4 ファイルをコピー / 管理する

本機とPC間でファイルをコピーしたり、内部ストレージ（本機に内蔵されている4GBのメモリ領域）にファイルをコピーすることができます。また、ファイルエクスプローラを使用すると、ファイルやフォルダを効率的に管理できます。

Windows Mobile デバイスセンター / ActiveSync を使用してファイルをコピーする

Windows Mobile デバイスセンターまたはActiveSyncを使うと、PCから本機へ、またはその逆にファイルをコピーすることができます。

本機と PC の間でファイルをコピーする

1. 本機を PC に接続します。
2. PC の Windows Mobile デバイスセンターで **[ファイル管理]** > **[デバイスのコンテンツの参照]** をクリックするか、ActiveSync で **[エクスプローラ]** をクリックし、本機の「モバイルデバイス」フォルダを開きます。
3. 本機から PC にファイルをコピーします。
 - a. 「モバイルデバイス」フォルダでコピーしたいファイルに移動します。
 - b. ファイルを右クリックし、**[コピー]** をクリックします。
 - c. PC でコピー先のフォルダを選択します。フォルダを右クリックし、**[貼り付け]** をクリックします。
4. PC から本機にファイルをコピーします。
 - a. PC でコピーしたいファイルが含まれるフォルダまで移動します。
 - b. ファイルを右クリックし、**[コピー]** をクリックします。
 - c. 「モバイルデバイス」で保存先のフォルダを右クリックし、**[貼り付け]** をタップします。

コピーしたファイルは同期されていないため、本機とPCのファイルとは異なる状態になります。変更内容を更新するために、本機とPCとでファイルを同期してください。

ファイル エクスプローラ

ファイル エクスプローラにより本機のフォルダの内容を確認できます。本機のルートフォルダは「マイ デバイス」となり、PCの「マイ コンピュータ」と同様に「My Documents」、「Program Files」、「Temp」、「内部ストレージ」および「Windows」フォルダなどを含んでいます。

ファイル エクスプローラを起動する

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[ファイル エクスプローラ]** をタップします。
2. 開きたいフォルダまたはファイルをタップします。
3. 上の階層に戻るには、下矢印 (▼) をタップしてフォルダを選択します。
4. ファイルの削除、名前の変更、コピーなどをすばやく行うには、ファイルをタップしたままでポップアップメニューから項目を選択します。ファイルをタップしてドラッグすると、複数のファイルを選択できます。

内部ストレージにファイルをコピーする

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[ファイル エクスプローラ]** をタップし、目的のフォルダへ移動します。
2. コピーするファイルをタップしたままにし、**[コピー]** をタップします。
3. 下矢印 (▼) をタップし、**[内部ストレージ]** をタップします。
4. **[メニュー]** > **[編集]** > **[貼り付け]** をタップします。

内部ストレージに自動的に保存する

Word Mobile やメモ帳などのプログラムで、すべての新規作成ドキュメント、メモ、ワークブックなどのファイルをすべて内部ストレージに保存するよう設定しておくとう便利です。

1. プログラムファイルの一覧から **[メニュー]** > **[オプション]** または **[メニュー]** > **[ツール]** > **[オプション]** をタップします。
2. **[保存先]** で内部ストレージを選択し、新規作成したファイルを自動的に内部ストレージに保存するよう設定します。

3. [ok] をタップします。

注意

- ファイルまたはメモの一覧では、内部ストレージに保存されたファイルの隣に  記号が表示されます。

12.5 ZIP を使う

ファイルを ZIP 形式に圧縮することで本機のメモリ容量を増やすことができます。さまざまなソースから受信したアーカイブファイルを表示したり、展開したりすることができます。また、本機で新しい ZIP ファイルを作成することもできます。

ZIP を起動し、ZIP ファイルを開く

ZIP を使って本機のファイルをアーカイブしたり、または既存のアーカイブファイルを開いたりすることができます。本機で ZIP を起動するたびに zip の拡張子を持つファイルを検索し、アーカイブ一覧画面に表示します。

本機で ZIP を起動する

● **[スタート]** > **[プログラム]** > **[Zip]** をタップします。

ZIP ファイルを開き、ファイルを展開する

1. 次のいずれかの方法でファイルを開きます。
 - ・ファイルを選択し **[ファイル]** > **[アーカイブを開く]** をタップします。
 - ・ファイルをタップしたままにし、**[アーカイブを開く]** をタップします。
 - ・ファイルをダブルタップします。

注意

・複数の ZIP ファイルを同時に選択することはできません。

2. ZIP ファイルに含まれるファイルが表示されます。以下のいずれかの方法でファイルを選択します。
 - ・ファイルをタップして選択します。
 - ・複数のファイルを選択するには、**[メニュー]** > **[アクション]** をタップし、**[マルチ選択モード]** が選択されていることを確認します。各ファイルをタップして選択します (選択したファイルを再度タップすると、選択を解除します)。
 - ・すべてのファイルを選択するには、**[メニュー]** > **[アクション]** > **[すべて選択]** をタップします。
3. **[メニュー]** > **[アクション]** > **[解凍]** をタップします。
4. ファイルを展開するフォルダを選択し、**[解凍]** をタップします。

ZIP アーカイブを作成する

1. **[新規作成]** または **[ファイル]** > **[新規アーカイブ]** をタップします。
2. 名前を付けて保存の画面で、ZIP ファイルの名前を指定し、保存先フォルダを選択します。ZIP ファイルを本機のメインメモリに保存するか、内部ストレージに保存するかを選択することもできます。
3. **[保存]** をタップします。
4. **[メニュー]** > **[アクション]** > **[追加]** をタップします。
5. アーカイブするファイルを含むフォルダをダブルタップします。
6. 以下のいずれかの方法でファイルを選択します。
 - ・ ファイルをタップして選択します。
 - ・ 複数のファイルを選択するには、画面でタップしたままにして、ポップアップメニューから **[マルチ選択モード]** を選択し、対象のファイルをタップします (選択したファイルを再度タップすると、選択を解除します)。
 - ・ すべてのファイルを選択するには、画面でタップしたままにし、**[すべて選択]** をタップします。
7. **[追加]** をタップします。
8. **[メニュー]** > **[ファイル]** > **[アーカイブを閉じる]** をタップします。
9. ZIP ファイルを閉じた後、**[検索]** をタップし、すべての ZIP ファイルを検索してアーカイブ一覧画面に表示します。

12.6 ボイス短縮ダイヤルを使う

音声によりダイヤルしたり、アプリケーションを実行したりするために、ボイスタグを録音しておくことができます。

電話番号のボイスタグを作成する

1. [スタート] > [連絡先] をタップし、連絡先一覧を表示します。
2. 次のいずれかの方法でボイスタグを作成します。
 - ・ 連絡先を選択し、タップしたままにしてポップアップメニューから[ボイスタグの追加]をタップします。
 - ・ 連絡先を選択し、[メニュー] > [ボイスタグの追加]をタップします。
 - ・ 連絡先をタップして詳細画面を表示し、[メニュー] > [ボイスタグの追加]をタップします。
3. ボイスタグを作成する電話番号を選択し、録音ボタン (●) を押します。任意のボイスタグを録音します。
4. 録音を終わると、ボイスタグアイコン (🗣️) がアイテムの右側に表示されます。



電話番号を選択します。

録音ボタンを押して録音を始めます。

5. アイテムに対してボイスタグを作成すると、次の操作を行うことができます。
- ・ 録音ボタン () をタップしてボイスタグを再設定できます。
 - ・ 再生ボタン () をタップしてボイスタグを再生できます。
 - ・ 削除ボタン () をタップしてボイスタグを削除できます。

ヒント

- ・ 音声認識の精度を上げるため、静かな場所で録音を行ってください。

プログラムのボイスタグを作成する

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [ボイス短縮ダイヤル] をタップします。
2. [アプリケーション] タブに、本機にインストールされているすべてのプログラムが表示されます。プログラムに対してボイスタグを作成する方法は、電話番号に対すると同じです。
3. プログラムのボイスタグを作成すると、ボイスタグを使って簡単にプログラムを起動できます。

ボイスタグを使った音声発信やプログラム起動

1. 通話ボタンを長押しします。
2. 発信音の後、電話番号またはプログラムに割り当てたボイスタグを発声します。システムがボイスタグを再生し、該当する番号に発信、または該当するプログラムを起動します。

注意

- ・ ボイスタグがうまく認識されない場合は、ボイスタグが認識されやすいようにはっきり発音したり、周囲の雑音が少なくなるよう工夫して、もう一度録音してください。

作成したボイスタグの表示と動作確認

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [ボイス短縮ダイヤル] をタップします。
2. [ボイスタグ] タブに、作成したすべてのボイスタグの一覧が表示されます。一覧からアイテムを選択し、次の操作を行うことができます。
 - ・ 録音ボタン () をタップしてボイスタグを再設定できます。
 - ・ 再生ボタン () をタップしてボイスタグを再生できます。
 - ・ 削除ボタン () をタップしてボイスタグを削除できます。

12.7 Comm Manager を使う

Comm Manager では、電話機能のオン/オフを切り替えたり、データ接続を管理することができます。

Comm Manager を開く

●【スタート】>【プログラム】>【Comm Manager】をタップします。



- 1 フライトモードのオン/オフを切り替えます。フライトモードをオンにすると、電話、Bluetooth機能、ワイヤレスLANがオフになります。
- 2 電話機能のオン/オフを切り替えます。着信音やその他の設定を行うには、【スタート】>【設定】>【個人用】タブ>【電話】をタップします。電話設定の詳細は、「13.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする」(P.294)をご覧ください。
- 3 Bluetoothのオン/オフを切り替えます。本機の Bluetoothを設定するには、【スタート】>【設定】>【接続】タブ>【Bluetooth】をタップします。詳しくは「9.1 Bluetoothのモード」(P.212)をご覧ください。
- 4 ワイヤレスLAN のオン/オフを切り替えます。【スタート】>【設定】>【接続】タブ>【ワイヤレス LAN】をタップし、本機のワイヤレスLAN を設定します。
- 5 ダイレクトプッシュ機能のオン/オフを切り替えます。
- 6 有効なデータサービスを切断します。Comm Manager では、データサービスに再接続できません。

12.8 辞書ウォーカー英語

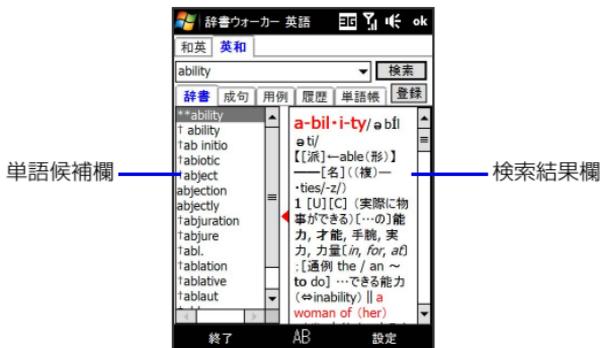
辞書ウォーカー英語は単語の対訳や成句、用例を調べることができる和英／英和辞典です。

ヒント

- 辞書ウォーカー英語で使用される辞書ファイルは、内部ストレージの「kodensha」フォルダに保管されています。誤って辞書ファイルを削除してしまった場合や内部ストレージを初期化した場合は、「アプリケーションディスク」に格納されている「kodensha」フォルダを、フォルダごと内部ストレージにコピーしてください。

辞書ウォーカー英語を利用する

1. [スタート] > [プログラム] > [辞書ウォーカー英語]をタップします。
2. [和英]または[英和] > [辞書]タブをタップします。
3. 調べたい単語を入力して[検索]をタップします。
検索結果欄に単語の対訳が表示されます。
入力した文字から予測される単語が単語候補欄に表示されます。
単語候補欄から単語を選択することもできます。



- ・ 単語を単語帳に登録する場合は、**【登録】**をタップします。
【単語帳】タブから登録した単語の対訳を表示できます。
- ・ 成句を検索する場合（英和辞書のみ）は、**【成句】**タブをタップして単語を入力し、**【検索】**をタップします。
- ・ 用例を検索する場合（用例タブ）は、**【用例】**タブをタップして単語を入力し、**【検索】**をタップします。

ヒント

- ・ **【履歴】**タブからこれまでに検索した単語の対訳を再度検索することができます。

辞書ウォーカー英語のメニュー

辞書ウォーカー英語の画面で**【設定】**をタップすると、以下の機能を利用できます。

- ・ **ヘルプ**：辞書ウォーカー英語のヘルプを表示します。
- ・ **履歴の消去**：**【履歴】**タブの履歴を消去します。
- ・ **辞書レベル**：英和辞書の検索レベルを**【すべて】**／**【重要語】**／**【最重要語】**から選択します。
- ・ **大きいフォント**：チェックを入れると、文字が大きく表示されます。
- ・ **バージョン情報**：辞書ウォーカー英語のバージョンを確認します。
- ・ **左画面を隠す**：**【辞書】**タブ／**【履歴】**タブ／**【単語帳】**タブ表示時にチェックを入れると、画面の左側の部分を隠します。

12.9 英語で反義GO!

英語の反義語をクイズ形式で答えるゲームです。

ヒント

- 英語で反義 GO! で使用される辞書ファイルは、内部ストレージの「kodensha」フォルダに保管されています。誤って辞書ファイルを削除してしまった場合や内部ストレージを初期化した場合は、「アプリケーションディスク」に格納されている「kodensha」フォルダを、フォルダごと内部ストレージにコピーしてください。

1. [スタート] > [プログラム] > [英語で反義GO!] をタップします。
2. レベル、課、音声を設定して[スタート]をタップします。
・これまでの成績を見る場合は、[成績表]をタップします。
3. 回答を入力して[OK]をタップします。



20問終了すると、成績表が表示されます。

- ・問題を答えずにパスする場合は、[パス]をタップします。
- ・辞書を検索したり正解を見た場合は、正しい回答を入力しても不正解となります。

12.10 NAVITIME

NAVITIMEは目的地への最適な経路を検索し、出発から到着までをナビゲーションしてくれるサービスです。

会員登録する

- NAVITIMEをご利用になるには、EMnetへの加入が必要です。
- 会員登録は月額課金契約への登録となります。地図検索や乗換検索などの一部機能は、会員登録をしなくてもご利用になれます。

1. [スタート] > [プログラム] > [NAVITIME] をタップします。

・初めてNAVITIMEを起動した場合は、通信を行うかどうかの確認画面が表示されます。[はい(次回以降も同様)]をタップすると、次回から確認画面は表示されなくなります。

2. [登録/インフォメーション] > [会員登録/解除] をタップします。

会員登録/解除画面が表示されます。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

NAVITIMEを利用する

NAVITIMEは目的地までの経路検索や現在地、周辺などの地図検索、乗り換え案内など、さまざまな情報を検索することができます。

- NAVITIMEの詳細については、NAVITIMEのヘルプを参照してください。

1. [スタート] > [プログラム] > [NAVITIME] をタップします。

2. 情報を検索します。

カテゴリを選択し、目的のメニューをタップします。

カテゴリを選択すると、画面右下に概要が表示されます。



- ・ GPSの状態を確認する場合は、**[GPSチェック]**をタップします。
- ・ 操作中にNAVITIMEのトップメニュー画面に戻る場合は、**[トップメニューへ]**をタップします。

ヒント

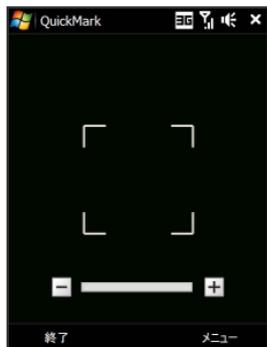
- ・ 現在地などの情報を検索できない場合は、クイックGPS で最新の衛星データをダウンロードしてください。(P.221)

12.11 QuickMark

内蔵カメラでQRコードを読み取り、保存できます。読み取った情報から、電話発信、URLへの接続、メールの送信、連絡先への登録などを行うことができます。

QRコードを読み取る

1. [スタート] > [プログラム] > [QuickMark] をタップします。
2. QRコードをディスプレイのガイドに合わせます。



QRコードが自動的に読み取られます。

- ・ **+** / **-** をタップしてQRコードがガイド内に表示されるように調整できます。

3. 読み取りが完了したら、[メニュー] > [記録リストに保存] をタップします。
 - ・ 読み取った情報が電話番号の場合、番号を選択して[ダイヤル] をタップすると電話発信ができます。
 - ・ 読み取った情報がメールアドレスの場合、アドレスを選択して[送信] をタップすると読み取ったアドレスにメール作成ができます。
 - ・ 読み取った情報がURLの場合、URLを選択して[ナビゲート] をタップするとサイトへ接続できます。また、件名を選択して[お気に入りに追加] をタップすると、お気に入りに登録することもできます。

- ・読み取った情報を本文に挿入してメール送信する場合は、**[メニュー]** > **[電子メールで送信]**をタップしてメール作成ができます。また、読み取った情報に氏名が含まれる場合は、**[メニュー]** > **[連絡人を追加]**をタップして連絡先に登録できます。

保存したQRコードを確認する

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[QuickMark]**をタップします。
2. **[メニュー]** > **[記録リスト]**をタップします。
3. 確認するQRコード情報をタップします。

注意

- ・QuickMarkを使用中にカメラを起動すると、QuickMarkは終了します。

12.12 リモートデスクトップモバイル

ネットワーク内のパソコンを本端末で操作することができます。

- あらかじめコンピュータ名、ユーザー名、パスワード、ドメインを確認しておく必要があります。詳細については、社内システム管理者にご確認ください。

リモートデスクトップでパソコンを操作する

1. [スタート] > [プログラム] > [リモートデスクトップモバイル] をタップします。
2. 各項目を入力して[接続] をタップします。



本端末とパソコンが接続され、ディスプレイにパソコンの画面が表示されます。

- ・ 全画面で表示する場合は、[全画面表示] をタップします。
- ・ パソコンの操作を終了する場合は、[切断] をタップします。

リモートデスクトップのオプション設定

リモートデスクトップの表示や動作に関する設定を行います。

1. [スタート] > [プログラム] > [リモートデスクトップモバイル] をタップします。
2. [オプション] をタップします。

3. 以下の項目を設定します。

- ・ **表示**：デスクトップの画面の色や全画面表示するかどうか、画面に合わせて表示サイズを調整するかどうかを設定します。
- ・ **リソース**：デバイスの保存スペースをパソコンにマップするかどうか、リモートデスクトップの操作音をどのデバイスから出力するかを設定します。

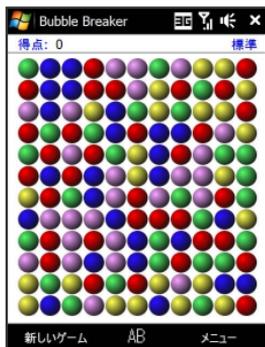
4. [ok]をタップします。

12.13 その他

Bubble Breaker

となり合っている同色のバブル（シャボン玉）を消していくゲームです。一度に多くの同色バブルを消すと、高い得点になります。

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[ゲーム]** > **[Bubble Breaker]** をタップします。



2. 消すバブルをタップします。
消せるバブルが線で囲まれ、得られる得点が表示されます。
3. もう一度タップします。
バブルが消え、得点が加算されます。
同様の操作を繰り返し、消せるバブルがなくなると終了です。
・新しくゲームを始める場合は、**[新しいゲーム]** をタップします。

ソリティア

山札と場札のカードすべてを使い切って、組札に積み重ねるゲームです。

●ルールは以下のとおりです。

- ・組札には 1 から K までの同じ種類のカードを、小さい順に積み重ねることができます。
- ・場札には、大きい順に赤・黒のカードを交互に積み重ねることができます。
- ・すべてのカードを組札に積み重ねることができたら、ゲームクリアです。
- ・移動できるカードがなくなるとゲームオーバーです。

1. [スタート] > [プログラム] > [ゲーム] > [ソリティア] をタップします。
2. カードをタップしてめくります。



3. 山札または場札のカードを移動先にドラッグします。
同様の操作を繰り返します。
 - ・新しいゲームを開始する場合は、[メニュー] > [新しいゲーム] をタップします。

WorldCard Mobile

内蔵カメラで撮影した名刺を認識して、情報を連絡先に登録できる名刺読み取りソフトです。

- WorldCard Mobileは、「アプリケーションディスク」からインストールしてください。詳しい使い方については、「アプリケーションディスク」に格納されているWorldCard Mobileの取扱説明書をご覧ください。

